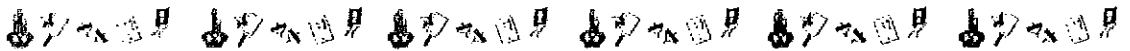


季刊 **みんな仲間** No.152

2012
1/5



- 城陽障害児者生活労働センター ‘うおーく’みんななかま作業所 ●
〒610-0121 城陽市寺田垣内後69-1 TEL 0774-55-5583
メールアドレス mnakama@khaki.plala.or.jp
- みんな仲間教室 ●
〒610-0102 城陽市久世下大谷6-291 TEL 0774-56-0073



新年あけましておめでとうございます
本年もどうぞよろしく願い申し上げます

平素よりみんななかまの取り組みに対し、あたたかいご支援とご理解を賜り誠にありがとうございます。

昨年はみんななかま創立 20 周年という節目の年でもあり、12 月 24 日の「みんななかま創立 20 周年記念式典」では、お世話になった方々と一緒にみんななかまの 20 年を振り返りその実践を確認するとともに、みんななかまの未来への力となる記念事業となりました。みんななかまが 21 年目に向かっていくにあたって考えていることを少し述べたいと思います。

「一人ひとりが人生の主人公」それは障害があるなし関係なく、人間として生きていくうえで誰もがそう感じていきたいし、そのことを求めていきたいことだと思います。特に人間として生きていくために絶対に必要な「労働」「余暇」「暮らし」で実感していきたいことだと思います。しかし、現社会ではそうはさせない壁がたくさんあります。一つは「競争社会」、もう一つは「格差社会」です。このような社会はさらに、人間同士の繋がりを潰し、社会のコミュニティーを潰しています。人は繋がりの中で社会をつくり、その繋がりを土台に「労働」「余暇」「暮らし」が成り立っていると思います。しかし、障害福祉も障害者自立支援制度によって「競争社会」「格差社会」の流れにのっているように思います。例を挙げますと、一つは「一般企業に就労できるための労働」、もう一つは「高工賃が目的」の労働の捉え方です。それ自体を否定するのではないのですが、もっと色々な労働があってもいいのではないかと思います。それは、ゆっくりと時間をかけて愛情こめて製品をつくり、そして地域等で販売して買っていただいたお客さんの感想を肌で体験する労働です。先に述べた労働に繋がりにくいのですが、人の役に立っているという実感から、今度は「こんな製品をつくりたい」「もっと良いものをつくりたい」という願いが生まれ、新たな労働の意欲へと繋がっていきます。「楽しくできた」「よくがんばった」という達成感や余韻が残るこんな取り組みも労働として位置づけていく仕組みが必要だと思っています。

昨年は障害者自立支援法の根本から変えていく制度づくりが動きだしています。2011 年度 8 月に総合福祉部会より「障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言」(以下、骨格提言)が発表され、9 月 26 日には「推進会議」より内閣府担当大臣に手交されました。これは障害者自立支援法が廃止され 2013 年の 8 月までに新しい制度となっていく動きです。この流れは閣議決定できちんと確認しているテンポでもあります。ただ、具体的に制度化していく厚生労働省は骨格提言を良く思っていない。財源論を口実に変化を望んでいません。人間として大切にしていきたいコミュニティが盛り込まれている骨格提言を、できるだけ多く新しい制度(総合福祉法)に反映させていきたいと思っています。そのためにも私たちの実践のさらなる向上とあわせて、地域の方々とも力合わせ 2012 年をまた一歩前進のある年にしたいと思っています。引き続きご支援ご協力を賜り新年の挨拶とさせていただきます。(文責 竹内)

♪ + . o . + ♪ + . o . + ♪ + . o . + ♪ + . o . + ♪ + . o . + ♪ + . o . + ♪ + . o . + ♪ + .

*** * * amiグループ みんな元気に2012年をスタートしました * * ***

amiグループの主となっている作業は、羊毛製品作りです。春から毎日毎日根気よく作り続けたフェルトボール。あか・あお・きいろ・ピンクなどカラフルな色や、ベージュや紺などのシックな色など箱にいっぱいコロコロとカワイイボールが秋にはたくさんできていました。利用者一人ひとりが得意な分野を分担し、フェルトボールを作る人・針を引っ張る人・フェルトボールを選んで配列を考える人・ひもを通す人・ビーズを通す人など、みんなで協力して作業を進めました。まんまるのボールを針と糸で縫い合わせて、ヘアゴム。ひもに通して、ネックレス。ビーズの目をつけて雪だるまみたいな体で優しい表情のぽとちゃん。ニードル針を使って足や顔を付けたぷーちゃんやいもむしくん。秋にはたくさんの商品が完成し、秋から冬にかけて、たくさん羊毛製品を販売することができました。今年も、きょうされんの“冬じたく”のカatalog販売にいもむしくんを掲載して頂き、府内の作業所から本当にたくさん注文をいただきました。ありがとうございました。途中からフェルトボールが足りなくなって、「いっぱい注文が来ているから頑張って作業しようね。」とみんなで励ましあひながらの作業。いつもは苦手な作業のため、すぐに嫌になってしまう人も、作業の雰囲気を感じてか、いつも以上に頑張ってくれました。

たくさんあったはずの製品が、年末には在庫が少なくなるという嬉しい状況でした。

羊毛製品と平行して取り組んでいる、リサイクル作業。今年も、たくさん地域の方々にご協力いただけたおかげで、ペットボトル・アルミ缶・インクカートリッジとたくさん回収でき、収益を利用者のお給料として渡すことができました。お礼が遅くなりましたが、ご協力頂き本当にありがとうございました。今年もリサイクル活動を行いますので、引き続きご協力よろしくお願ひいたします。

(文責：寺島)

*** * * * * さくらんどうグループ おでかけ日記 * * * * ***

10月に亀岡のコスモス園！11月に嵐山！に行きました。どちらも遠い所で小旅行気分！日中は晴天に恵まれ、仲間はずとても喜んでいました♪♪

「コスモス園」ではたくさん花に囲まれながらの道をみんなで歩き、コスモスをバックに写真を撮りました。

暖かく過ごしやすい1日で気持ちよく歩き通せるいい所だったので、またいきたいなと思いました。

「嵐山」は観光シーズンなので旅行客が多くなかなか前に進めず、なのに、紅葉には時期が早かったようで少し残念でした。でも、いろいろと渡月橋周辺を散策し、景色のキレイな場所で写真も撮りました。川面の光が心地よく、みんないい顔で満足した様子でした。これから寒い季節に向かうと、屋外はなかなか厳しいメンバーなのですが次回のおでかけは「何処？」と今から楽しみにしている仲間達です。

これからもいろいろな所に行き、仲間達にたくさん経験をさせてあげたいなと思っています！！

「見て学ぶ」ということはとても大切です。また何処か良い所があればどうぞ教えて下さい。よろしくお願ひします！

(文責 深見)

♪ + . o . + ♪ + . o . + ♪ + . o . + ♪ + . o . + ♪ + . o . + ♪ + . o . + ♪ + .

第22回 春を呼ぶ みんななかま大バザー

今年も大バザーの時期がやってきました！！

2012年4月1日(日) 10:00～15:00 IN 文化パーク城陽で行います。
新たな試みとして、手づくり市のようなコーナーを設けようと準備中の、
今年の大バザー。

このような試みができるのも、長きにわたり地域の皆様の支えがあったから
こそと感謝しています。本当にありがとうございます。

今年も、私たちを支えてくださっている皆様方に感謝を伝えていくことや、
生活支援事業の更なる発展、充実を目指すことなどを目的に開催いたします。
今回も、バザーが成功するように、皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願
いします。

☆ ボランティア協力をお願い ☆

今年も前日準備、当日販売や片付けのボランティアのご協力をお願い致します。
1日が無理でも、空いている時間(2時間でも)いつでも来て頂けると助かります。
ご協力お願い致します。

- ・ 前日 3月31日(土) 8:45～17:00まで
※ この日は文化パークが閉館する22:00まで作業は続いていると思われます。
17:00以降なら来られるという方も大歓迎です。
- ・ 当日 4月1日(日) 8:40～17:00まで

～ボランティアに来て頂ける方や興味のある方は下記までご連絡ください～

○ みんななかま作業所 ○

TEL 0774-55-5583

FAX 0774-46-9511

(担当:寺島)



児童デイサービス みんなのいえ

2011年10月1日 スタートしました！児童デイサービス！！

「ただいま～」の声が3時半のうおーくから聞こえます。「おかえり～」と言うスタッフも嬉しそう。子どもたちは、下駄箱に靴を入れ、3階へダッシュ！！そんな毎日が始まりました。

皆さんに支えられ平成15年から8年間、子どもたちに長期休暇中（夏・冬・春）に城陽市委託事業「城陽市中心身障害児介護支援事業 みんなのいえ」を行ってきました。児童、家族の支援を中心に、療育的な活動を通して、児童の豊かな生活体験を目指して取り組んできました。ですが、長期休暇中の単発的な支援。児童期の12年間という発達において大事な時期です。児童期を通した、継続的な支援と視点が必要だと子どもたちから感じ、10月より、児童デイサービスとして、事業の発展に至りました。

慣れたうおーくでも、放課後に来るのは初めて！活動を設定して取り組むのも初めて！！子ども達混乱しないかな～の職員の心配もなんのその。子どもたちは、「今日は何？」とサインで聞いてくれたり、これまで好きだった遊びをしながら始まりの歌を待ったり。子どもたちの経験の積み上げに、感動のスタートでした。少し子どもたちのエピソード（かわいい子どもたちの自慢になるかもしれませんが…）を紹介させていただきたいと思います。

“始まりの会→おやつ→設定→自由遊び→終わりの会”が流れになります。設定が日によって変わりますが、前回、おやつ作りをしたA君。おやつ作りの日、学校にお迎えに行くとうおなり「楽しみ。」と小さな声でポツリ。彼の決まった言葉かなと思っていたのですが、今日迎えに行くと「ただいま」だけ。その今日は音楽。自宅に送った際にお母さんにお話を聞くと、前日、取り組みの予定がFAXで来たときに「おんがくか…」と呟いたそうです。楽しみな活動とは違ったようですが、活動に期待してくれていること、またその気持ちを表現できるA君の力に、嬉しく思った瞬間です。

設定遊びの中にも、“今おこなう事も結果は少し先”。でも、そこにも期待して取り組む力をつけてほしいというのが職員の思いとしてあります。みんなが好きなおやつ作りも、今日は買い物、次回は待ってました！調理！！また、行事でも2～3週間かけて、大好きなパーティーにつながっています。同じものを探そうゲームでは、子ども達は部屋中をキョロキョロ。2つ見つけたら、“いいもの”と交換。2つで交換が分かるようになったB君は、嬉しくてたくさん探します。でも、他の子ども達の“いいもの”がなくなると、自ら「どうぞ。どうぞ。」と渡していくB君。自分で頑張ったけど、持っていないお友達にあげる！その優しさに心を打たれました。

最後に、ボランティアさんとの話。児童デイサービスになり、職員は安定されたものの、1人1人と向き合うためには、ボランティアさんの力が必要になりました。今、学生さんを中心に決まった曜日で定期的に来て頂いています。緊張が高く、人が変わると落ち着かないC君。揺れる感覚が好きで、その遊びをしているときは笑顔もあるのですが、最近、いつも来てくれるお兄さんと寝そべっているだけで笑顔。安定した人で見えていく大切さが少し分かったような日でした。

毎日、こんな子どもたちを迎えられる喜びを職員も感じています。開始にあたって、保護者の方、行政機関の方には、ご迷惑をおかけしながらも、大変力になっていただきました。城陽で暮らしていく子どもたちが、自分らしく生きていける力となるような支援、住みやすい場所となるような活動を目指していきたいです。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

（文責：宮崎）

• ○ • ○ • New Facew を紹介します • ○ • ○ •



● 深見 智洋さん ●

8月17日よりさくらんどグループで 正規職員としてお世話になっている深見です。私は以前まで保育園で体操の先生として活動していました。福祉関係は全くの初心者なのでわからないことがたくさんありますが、いろいろな人に支えられているおかげで楽しく仕事をさせていただいています。いまは日々勉強中です。それから私事です。11月20日に結婚しました。まだまだ未熟ですが一生懸命がんばりますのでこれからもよろしくお願いします。

• ○ • ○ • THANK YOU • ○ • ○ •

～様々にご支援 本当におりがとうございます～ (8/26～12/16)

☆ボランティアにきてくださった方々☆

大島 廣行様 吉田 万三様 三木 正治様
森本 あゆ様 難波 律子様 古谷 八重子様
服部 俊子様 廣戸 和子様 藤本 美代子様
森藤 美智子様 田中 康子様 高橋 良子様
中谷 恵子様 北谷 泰子様 越村 千恵子様
木田様 栗山 幸子様 横山 松枝様
渡辺 節子様 津田 節子様 平山 みさき様
布村 愛子様 谷 房代様 ポストレディー様

☆寄付して下さった方々☆

久世校区社会福祉協議会様
寺田校区社会福祉協議会様
中谷 恵子様 高橋 良子様
越村 千恵子様 小宮山 繁様

☆製品をおいてくださっているお店☆

NIPPON DINING DIVE 様
Rencontre 様
Cocochi Ra Baum 様

• ○ みんななかま後援会新規ご入会・ご更新のお知らせ ○ •

「みんななかま」の財源運営面では、公費による補助金だけでは賄いきれない現状があり、自己財源を確保するための取り組みの1つとして、後援会を通じてのご協力をお願いしています。一人でも多くの方にご入会いただきますようお願い申し上げます。

個人1口 1,000円
団体1口 3,000円

□座名義：みんななかま後援会
□座番号：01080-5-19224

※ご入会は、施設に持ってきていただくか、郵便為替でお願いいたします

みんななかま後援会は、1年中募集いたしております

法人運営の大切な資金として使わせて頂きます